

令和5年度 シラバス

教 科	農 業	学科・学年	生産科学科 第2学年	単位数	2単位
		教科書	果樹（実教出版）		
科 目	果樹	副教材	なし		
科目の目標	果樹の生産と経営に必要な資質・能力の育成を目指します。 (1) 果樹生産と経営について、体系的・系統的に理解し、関連する技術を身に付けます。 (2) 果実の生産と経営に関する課題を発見し、農業や関連産業に携わるための合理的かつ創造的に解決する力を養います。 (3) 農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養います。				
評価の観点	知識・技術【知】	思考・判断・表現【思】	主体的に学習に取り組む態度【主】		
趣 旨	果樹の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている。	果樹に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。	よりよい社会の構築を目指して自ら学び、果樹の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。		

学期	学習内容	学習活動・学習のねらい	評価の観点			評価規準	評価方法				
			知	思	主						
一 学 期	1 果樹の種類と果樹栽培の動向 (1) 果樹の種類と果樹の利用 (2) 果樹栽培の動向	食生活や地域の果樹栽培などの実態と変化を踏まえた具体的な事例を通して、果実の生産と利用、果実の需給の動向及び果実生産と自然環境との関係について学習させ、果実生産の役割と特性について理解する。	○			果樹の生理・生態や生育環境などの果樹生産に必要な基礎的知識と技術を身に付けている。 果樹経営に関する知識と技術を身に付けている。	・授業（座学）・ 実習への取り組み				
	2 果樹の生育と栽培環境 (1) 果樹の生育と生理 (2) 果樹栽培と環境							○		授業内容を正しく理解し、実習等に意欲的に取り組む力を身に付けている。 果樹生産の特性と栽培技術に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決できる力を身に付けている。	方 ・観察・調査・実 験
	3 ブドウ (1) 栽培上の特性と品種 (2) 生育のすがたと栽培管理 (3) 収穫 (4) 植え付けと更新										
二 学 期	4 カキ (1) 栽培上の特性と品種 (2) 生育のすがたと栽培管理 (3) 収穫・選別・出荷・貯蔵と加工 (4) 植え付けと更新	観察や実験・実習を通して、果樹の特性と栽培環境の相互関係から果樹の生育と環境の調節について理解させ、果樹生産に関する科学的な見方と実践力を養う。	○			果樹の生理・生態や生育環境などの果樹生産に必要な基礎的知識と技術を身に付けている。 果樹経営に関する知識と技術を身に付けている。	・授業（座学）・ 実習への取り組み				
	5 その他の果樹 (1) キウイフルーツ (2) ブルーベリー							○		授業内容を正しく理解し、実習等に意欲的に取り組む力を身に付けている。 果樹生産の特性と栽培技術に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決できる力を身に付けている。	方 ・観察・調査・実 験
三 学 期	6 カンキツ類 (1) 栽培の特性と品種 (2) 生育の姿と栽培管理 (3) 収穫・選別・出荷・貯蔵と加工 (4) 植え付けと更新	各生育段階の環境要素並びに栽培環境と生育の調節など果樹栽培の技術の仕組みについて学習し、果樹の各生育段階における環境要素の作用に関する知識を習得させ、温度、水、日照、土壌、栄養などの各環境要素や成長調節物質が果樹の生育に影響を与えること及び肥培管理などの管理方法が果樹の生育を調節することを理解する。	○			果樹の生理・生態や生育環境などの果樹生産に必要な基礎的知識と技術を身に付けている。 果樹経営に関する知識と技術を身に付けている。	・授業（座学）・ 実習への取り組み				
	7 果樹の栽培管理 (1) 苗木の育成 (2) 土壌管理、栄養と施肥 (3) 水分、結実、結果調整 (4) 結果習性と製枝・せん定 (5) 病虫害防除							○		授業内容を正しく理解し、実習等に意欲的に取り組む力を身に付けている。 果樹生産の特性と栽培技術に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決できる力を身に付けている。	方 ・観察・調査・実 験